

自主学習ノート!バージョンアップ作戦!

一学期の期末テストが終わり、返却が行われています。点数だけにこだわるのではなく、できていなかったところの見直し、定着のチャンスです。

自主学習ノートを見ると一人一人の学習方法の違いが見えてきます。複数行を使って漢字や英単語を書く人、計算問題を解いても答え合わせをしない人など、「おいしい!」「もうちょっと!」という人がいます。(この2ヶ月半でほとんどいなくなりました!)今日は、すぐにやれて学習方法を紹介します。

漢字は、「読める?」「書ける?」「使える?」

どれも大切な力です。しかし、読めて、書けても使えなければ本当の力とは言えませんね。だから、私は漢字はこうやって覚えました!

あいまい
曖昧 (はっきりしないこと)

○ 彼は、困りはてて曖昧な答えしかできなかった

曖昧 曖昧 曖昧 曖昧 曖昧 曖昧 曖昧 曖昧 曖昧 曖昧

意味を調べて、例文を作って、その漢字を10回書くようにする。

また、生徒に「単語を書いた後に、何かしてる?」と聞いてみると「うーん...」「書いただけで終わっています」と返ってくるのがたまにあります。そこで、1年生に「こんなことやったらどうかな?」と話をしました。

それは、テストをすることです。覚える勉強をしたらず、その定着を確かめるテストをすることが大切なのです。これだけでも、自主学習ノートを1ページ埋めるだけの作業が、自分の力を高める学習になるのです。テストを早朝にやるのもいいですね!早起きにもなるし、朝からの頭の体操にもなります!これなら、今日からでもスタートできますね!

力を付けるためには、次の流れがポイントです。



- 1 「漢字を覚える」「計算の仕方を覚える」など覚え、学ぶ段階
- 2 覚えたものをどれだけ理解したか、テストする段階
- 3 「理解していること」「理解していないこと」を確認する段階
- 4 1にもどり、理解していないことを学ぶ

さあ、いつやるか? 今でしょう!!

